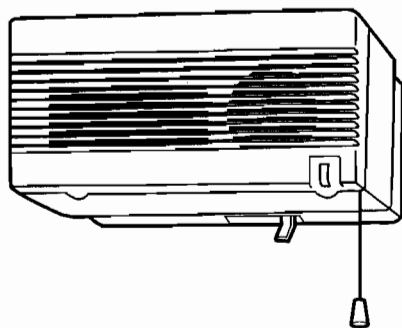


TOSHIBA

東芝空調換気扇取扱説明書

形 名

VFE-171



も く じ

安全上のご注意	1～2
各部のなまえ	3
取り付けかた	4
使いかた	4
仕 様	4
お手入れのしかた	5～6
修理を依頼される前に	7
修理とお取り扱いのご相談は	7

- このたびは東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 据付説明書を、販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表 示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 改造禁止	⊙は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊙の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「プラグを抜く」を示します。

警告

取付・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼すること

取付工事が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によりけがをする原因になります。



取付は依頼

取付は、据付説明書に従って確実に行うこと

取付が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によりけがをする原因になります。



確実に取り付ける

改造はしないこと

火災・感電・けがの原因になります。



改造禁止

修理技術者以外の人は、分解・修理(※)をしないこと

火災・感電・けがの原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。



分解・修理禁止

こげ臭い、煙がでているなど異常のときは、運転を停止し差込みプラグを抜くこと

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。

※修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。



プラグを抜く

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気すること

換気扇のスイッチを入れたり切ったりすると、ガス爆発の原因になります。



窓を開ける

⚠ 警告

お手入れのときは、運転を停止し差込みプラグをコンセントから抜くこと

感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

電気部品に水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしないこと

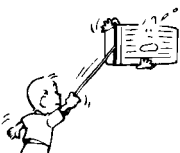
漏電により火災・感電の原因になります。



水かけ禁止

化粧枠の隙間から、棒や針金などを入れないこと

感電・けがの原因になります。



接触禁止

差込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと

火災の原因になります。



ほこりをとる

電源は交流100Vを使うこと

交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

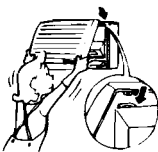


交流100V使用

⚠ 注意

化粧枠・熱交換器などの部品は確実に取り付けること

落下により、けがをする原因になります。



確実に取り付ける

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに先端の差込みプラグを持って引き抜くこと

コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。



プラグを持って抜く



長期間で使用にならないときは、差込みプラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

異常な振動がするときは使わないこと

本体・部品の落下によりけがをする原因になります。



使用禁止

浴室など湿気の多い所では使わないこと

火災・感電の原因になります。



使用禁止

直接炎が当たる恐れのある場所には取り付けないこと

火災の原因になります。



取付禁止

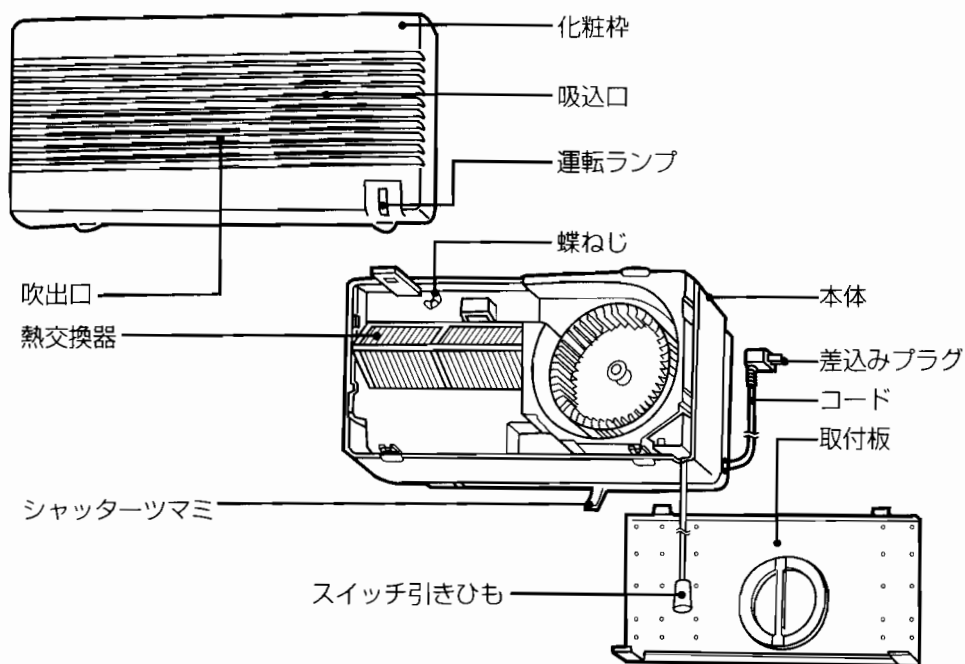
お手入れのときは、ゴム手袋を着用すること

手袋を着用しないとけがの原因になります。



手袋着用

各部のなまえ



●付属品（据付工事用）

部 品 名	個数	形 状	部 品 名	個数	形 状
ウェザーカバーA	1個		ウェザーカバーB	1個	
パイプ	1本		パッキン(パイプ用)	1本	
木ねじ 取付板固定用 ウェザーカバー固定用	各4本		※タッピンねじ (φ4×12L)	1本	
			※コード止め	1個	
タッピンねじ(φ4×8L) (ウェザーカバー用)	2本		※割りチューブ	1本	

※コード左出し用

取り付けかた

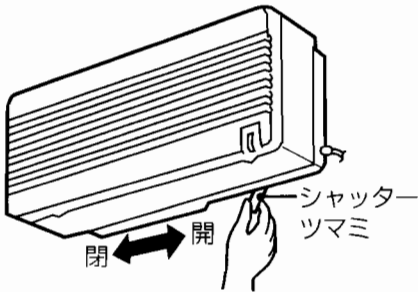
据付説明書に記載してある注意事項、取付方法により付属品を利用し取り付けます。
電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。

使いかた

- 1 運転するときは必ずシャッターが「開」になっていることを確認してください。
シャッターツマミの操作は本体の表示ラベルにしたがって左右に動かしてください。

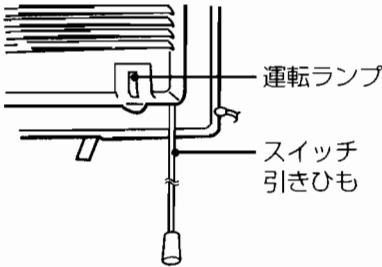
お願い

- シャッターは換気扇を運転しないときに、外気の侵入を防止するもので、シャッターを閉じたまま運転しますと換気できません。



- 2 スイッチ引きひもを引き、強・弱を選んで運転してください。

スイッチ引きひも操作		風量調節	運転ランプ
 引く	1回	強	点灯
	2回	弱	
	3回	停止	消灯



お願い

- スイッチ引きひもは、ゆっくり確実に引いてください。強く引きますとスイッチが故障する原因になります。

仕様

電圧100V(50Hz・60Hz共用)

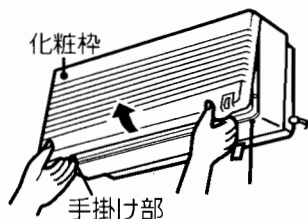
形 名	強・弱	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		温度交換効率(%)		質量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFE-171	強	25	28	70	72	36.5	37	52	52	4.3
	弱	20	22	52	53	31.5	32	60	60	

風量・騒音の値はJIS C9603の測定方法に準ずる。

お手入れのしかた

化粧枠・本体の掃除 (1年に3~4回)

- 1 化粧枠下面の手掛け部を持って手前にはずします。
- 2 化粧枠と本体は中性洗剤に浸した布をしぼって汚れをふきとります。
水でしぼった布で洗剤が残らないよう十分ふきとってください。



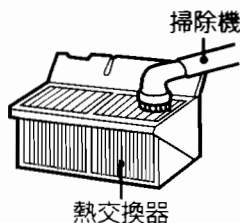
熱交換器の掃除 (月に1~2回)

- 1 熱交換器を固定している蝶ねじをとりはずします。
- 2 熱交換器のとってを持って、熱交換器を図の矢印の方向にまわすようにして手前に引き出します。
- 3 熱交換器についたほこりは掃除機で吸いとってください。



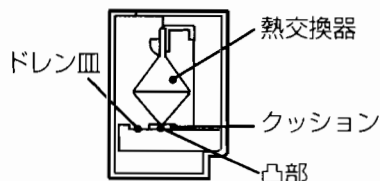
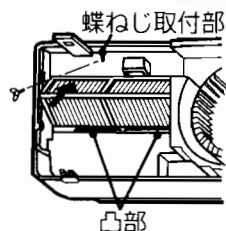
お願い

- 汚れのひどいときは、水道の蛇口から水をあてほこりをおとしてください。
- 熱交換器を十分乾かしてから本体に取り付けてください。
乾かすときは日かげで自然乾燥し、熱を加えて乾かさないうでください。



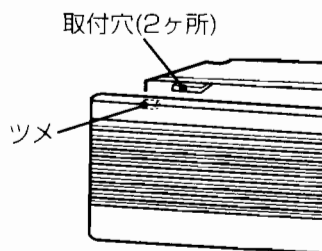
お手入れ後の組立

- 1 組立は、はずした逆の順序で組立ててください。
- 熱交換器を取り付けるときは蝶ねじ取付部を上にして下部をドレン皿の凸部の奥にはめ込み、矢印の方向にまわしながら押し込み蝶ねじで固定します。



- 化粧枠の取り付けは、化粧枠上部のツメを本体上部の取付穴(2ヶ所)に確実に引っかけて取り付けます。

2 組立が終わりましたら異常な騒音や振動がなく正常に運転するかどうか確かめてください。



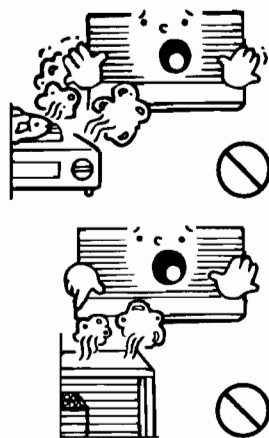
お願い

- 熱交換器は素子をつぶさないよう、ていねいに取り扱いってください。
熱交換器の素子がつぶれますと、機能低下の原因になります。
- プラスチック部品の掃除にはシンナー、ベンジン、灯油、ガソリン、ベンゾール、アルコール、アルカリ性の合成洗剤などは使用しないでください。変色、変質、破損の原因になります。
- プラスチック部品は、60℃以上の熱湯をかけたり、熱湯に浸したりしないでください。
変形、破損の原因になります。
- 寒冷地では冬期熱交換器が凍結することがあります。
このときには無理に取り出さないでください。

[掃除は熱交換器前面のほこりをとるだけにしてください。]

ご使用場所について次のことを確認してください。

- 台所など油煙の多い場所に取り付けられていませんか。
熱交換器に油がついて目づまりし、機能低下の原因になります。
- 天井面に取り付けられていませんか。
化粧枠や本体がはずれて落下する恐れがあります。
- ストーブ・湯沸器の真上など温度が高くなったり、直接炎のあたる恐れのある場所に取り付けられていませんか。
故障や火災の原因になります。また、換気扇付近の温度が40℃以上になりますとモーターの寿命が低下します。



修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●差し込みプラグがコンセントにしっかり差込まれていますか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実にに取り付いていますか。 ●羽根が確実に取り付けられていますか。

- 上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
 ※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

修理とお取り扱いのご相談は

東芝家電製品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

「東芝家電修理ご相談センター」

0120-1048-41 (フリーダイヤル)

新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談

『東芝家電ご相談センター』0120-1048-86 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHSからのご利用は (03)3426-1048

FAX 03-3425-2101(365日 8:00~20:00受付)

※電話受付：365日 24時間受付 ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用できません。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	空調換気扇
形 名	VFE-171
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 () -

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
 ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用
中 止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
 点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社 換気統括部

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川